ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま

「はじめる」から「かなえる」へ。福島県では、震災から10年を機に「ふくしまからはじめよう」からのバトンを渡す、新スローガン「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」を策定しました。復興に向けて歩んできた「これまで」と、新しい未来に繋げていく「これから」と、県民のみなさんひとりひとりの「今」を重ねたメッセージです。

令和４年度　福島県当初予算　１兆2,677億円（うち復興・創生分　2,429億円）

「新総合計画スタート予算」

令和４年度 福島県当初予算の概要について

福島県 財政課

令和４年度は、福島県が目指す将来の姿の実現に向けて、新しい総合計画がスタートを切る重要な一年です。総合計画を戦略的かつ着実に推進するため、特に重要な行政課題を８つの重点プロジェクトとして展開し、重点的に取り組みます。

当初予算の総額は１兆2,677億円で、このうち2,429億円が復興と地方創生を進めるために充てられます。

ホームページで詳しい資料を公開しています。 福島県財政課 検索

歳入と歳出の状況

歳入のうち、県税収入は、前年度比で204億円増の2,391億円、地方交付税等は、前年度比241億円減の2,356億円となっています。

また、「原子力災害等復興基金」などの各種基金を有効に活用し、必要な財源の確保に努めました。（図表１）

歳出については、根拠に基づく政策立案の考え方を重視しながら、内部管理経費の節減や事務事業の見直しに努め、予算編成を行いました（図表２）。

【歳入】　図表１

総額１兆2,677億円　（億円）

県税	2,391
地方交付税等	2,356
（うち実質的な地方交付税）	（2,124）
国庫支出金	2,437
繰入金	1,254
県債（臨財債除く）	1,234
その他	3,005

【歳出】　図表２

総額１兆2,677億円　（億円）

人件費	2,516
扶助費	224
公債費	963
投資的経費	1,907
一般行政経費	7,067

※項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

「新総合計画」８つの重点プロジェクト

令和４年度当初予算で取り組む事業の一部をご紹介します。

「復興・再生」の加速

①避難地域等復興加速化プロジェクト

【42事業　601億円】

◆ふくしまの漁業の魅力体感・発信事業（農林水産部）…【1.4億円】

本県の漁業が持つ魅力や水産物のおいしさなどの情報を各種メディアで発信し、根強く残る風評を払拭します。

◆廃炉関連産業集積基盤構築事業（商工労働部）…【1.2億円】

廃炉関連産業マッチングサポート事務局の運営を通じて、県内企業の受注機会の拡大や技術力向上を図り、廃炉関連産業へのさらなる参入促進に取り組みます。

②人・きずなづくりプロジェクト

【39事業　65億円】

◆東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー事業（文化スポーツ局）…【0.8億円】

復興五輪のレガシーである都市ボランティアやアスリート等とのつながりをいかし、スポーツによる交流人口の拡大や復興を進める本県の姿の発信等に取り組みます。

◆避難地域への移住促進事業（避難地域復興局）…【25.9億円】

国、県、12市町村が一体となり、移住希望者への情報発信や受入体制の整備、移住支援金等の給付などを行い、12市町村に新たな活力を呼び込みます。

③安全・安心な暮らしプロジェクト

【115事業　754億円】

◆感染症専門人材養成等事業（保健福祉部）…【0.6億円】

感染症に対応できる人材の育成・確保のため、感染管理認定看護師の資格取得経費の補助や県内での養成課程の開講に向けて取り組みます。

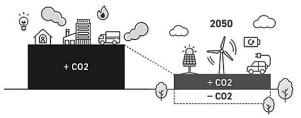
◆防災情報発信高度化調査事業（危機管理部）…【0.4億円】

県が保有する各種システムの情報を、地図上に一元的に表示し、防災情報を県民へ効果的に発信するシステム構築のための調査を行います。

④産業推進・なりわい再生プロジェクト

【73事業　745億円】

◆カーボンニュートラル・水素関連産業推進事業（商工労働部）…【0.5億円】



出典：環境省

専門家ネットワークの構築や関連分野の技術開発・人材育成の取り組みを推進し、県内企業のカーボンニュートラルに向けた挑戦を支援します。

◆福島イノベーション・コースト構想推進事業（企画調整部）…【7.6億円】

（公財）福島イノベーション・コースト構想推進

機構をはじめ、国、市町村、大学・研究機関、企業等との連携を一層強化し、構想の実現を推進します。

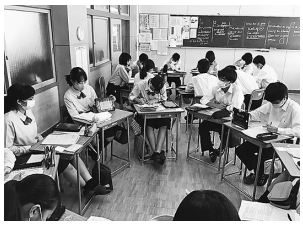
「地方創生」の推進

⑤輝く人づくりプロジェクト

【115事業　206億円】

◆学びの変革のための１人１台端末実現事業（教育庁）…【1.4億円】

ＩＣＴを活用した「学びの変革」の実現に向け、高等学校における１人１台端末の導入支援を行います。



◆ヤングケアラー支援体制強化事業（こども未来局）…【0.2億円】

家族の介護等を担うヤングケアラーの状況把握やコーディネーターの配置等により、支援を必要とする児童の早期把握と早期支援に取り組みます。

⑥豊かなまちづくりプロジェクト

【42事業　99億円】

◆みんなで実現、セロカーボン福島推進事業（生活環境部）…【1.3億円】

「地球にやさしい“ふくしま”県民会議」を中心として、環境イベントによる機運醸成や電気自動車の普及促進など、県民総ぐるみの地球温暖化対策を推進します。

◆デジタル変革（DX）推進事業（企画調整部）…【1.3億円】

市町村へのアドバイザー派遣や財政支援、県民のリテラシーの向上等により、福島県のデジタル変革の推進を図ります。

⑦しごとづくりプロジェクト

【56事業　988億円】

◆園芸生産拠点育成支援事業（農林水産部）…【3.6億円】

担い手育成・販売額向上等の地域モデルとなる生産拠点育成のため、施設等の導入や研修会等の経費を支援します。

◆ものづくり産業における DX 人材育成事業（商工労働部）…【0.6億円】

テクノアカデミーにおける訓練や県内製造業への DX に向けた支援を通じ、若年層から企業在職者まで一体的な DX 人材の育成に取り組みます。

⑧魅力発信・交流促進プロジェクト

【45事業　41億円】

◆「来て。乗って。」絶景、只見線利活用事業（生活環境部）…【2.0億円】

今年秋の只見線全線運転再開に向け、誘客や情報発信を強化し、会津地域が一丸となって利活用に取り組みます。

◆ホープツーリズム推進事業（ふくしま SDGs ツーリズム）（観光交流局）…【3.0億円】

幅広い層を対象としたツアーを構築し、福島ならではの学びが実現できるホープツーリズムをさらに深化・拡大していきます。